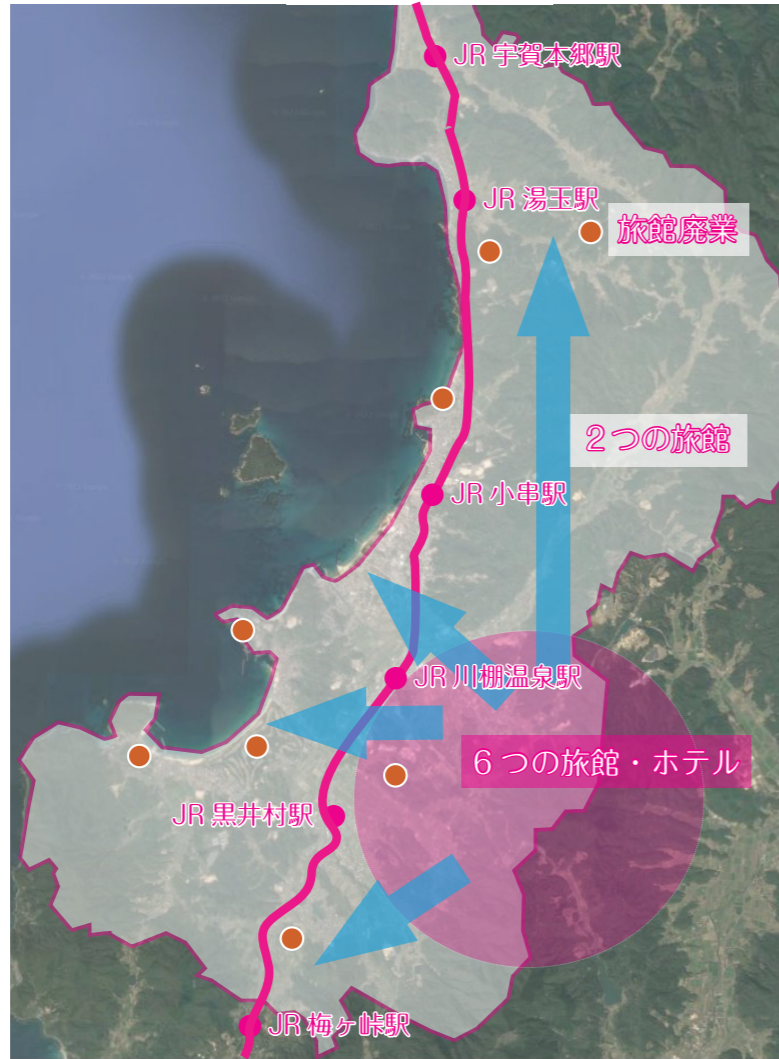


## 第2章 未来につなぐまちづくり

## 2-1 地域再生ビジョンの目的及び必要性

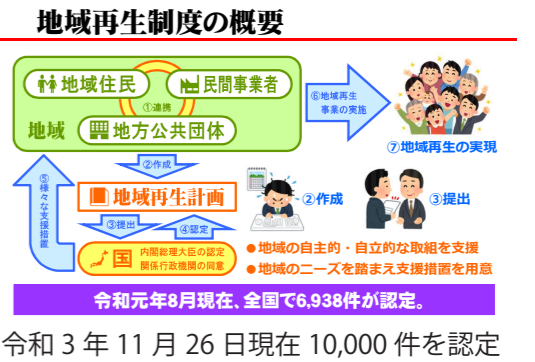


地域再生ビジョンは、豊浦地域及び川棚温泉エリアにかつての賑わいを取り戻すため、川棚温泉エリアの洗練性・独自性・回遊性を向上させ、川棚温泉エリアを周遊型・滞在型観光地に転換するとともに、川棚温泉エリアが豊浦地域全体を活性化させる先駆けとなることを目標に、地域の特色や資源、多様な人材の創造力を活用し、地域の創意工夫を凝らした継続的かつ自立的な事業が構築されるよう、プロジェクト会議等の成果を踏まえ、10年程度先を見据えた豊浦地域〔川棚温泉エリア〕の目指すべき方向性及び将来像を総合的に示すことを目的とする。

なお、この地域再生ビジョンは、①法令、規則等の規定、②地域の実情及び現地の状況、③財源の確保の全ての面において実現の可能性がある事業等について記載するものとし、当該事業の財源を確保するために必要な地域再生計画及び地方創生推進交付金実施計画書の作成及び国への認定申請に当たっての足掛かりとするものである。

### 地域再生制度の概要（平成17年度創設）

- 【現状】 急速な少子高齢化、人口減少、産業構造の変化
- 【課題】 地域活力の向上、持続的発展
- 【目標】 潤いのある、豊かな生活環境の創造、誇りと愛着を持つことのできる地域社会の実現
- 【手段】 地域における地理的・自然的特性、文化的所産、多様な人材が持つ想像力の活用
- 【重要】 地域の創意工夫を凝らした自主的・自立的な取組



### 地方創生推進交付金の概要（令和3年度現在）

- 【趣旨】 地方公共団体が地域の実情に応じた先導的な事業を含む地域再生計画を作成して内閣総理大臣の認定を受けた場合に、国が当該事業の効率的・効果的な実施を支援する目的で交付するお金（まち・ひと・しごと創生交付金）
- 【事業期間】 3年度（最長）
- 【事業費】 単年度で1億7千万円（上限）  
3年度で5億1千万円（上限） } ※横展開タイプ・中枢中核都市（下関市）の場合。
- 【負担割合】 国費2分の1、市費2分の1
- 【事業分野】 結婚、出産又は育児に希望を持てる社会環境の整備、移住及び定住の促進、地域社会を担う人材の育成及び確保、観光の振興、農林水産業等産業の振興ほか
- 【事業割合】 ソフト：ハード＝5割超え：5割未満
- 【認定基準】 ①国の地域再生基本方針に適合するか（先駆性要素を有する先導的な事業か）  
②地域再生の実現に相当程度寄与するか  
③円滑・確実に実施されると見込まれるか

#### 1 自立性

事業を進めていく中で、**事業推進主体が自立**していくことにより、**将来的に本交付金に頼らずに、事業として継続**していくことが可能になる事業であること。

#### 2 官民協働

地方公共団体**のみ**の取組ではなく、**民間と協働**して行う事業であること。また、単に協働するにとどまらず、**民間からの資金（融資や出資など）**を得て行うことがあれば、より望ましい。

#### 3 地域間連携

単独の地方公共団体**のみ**の取組ではなく、関係する地方公共団体と連携し、**広域的なメリット**を発揮する事業であること。

※横展開タイプの事業（後述）の場合は、必須要素ではない。

#### 4 政策間連携

単一の政策目的を持つ単純な事業ではなく、**複数の政策を相互に関連付けて**、全体として、**地方創生に対して効果を発揮**する事業であること。

#### 5 事業推進主体の形成

事業を実効的・継続的に推進する主体が形成されること。特に様々な利害関係者が含まれつつ、**リーダーシップを持つ人材がその力を発揮できる体制**を有した推進主体が望ましい。

#### 6 地域社会を担う人材の育成・確保

事業を推進していく過程において、地方創生に役立つ人材の育成や確保を目指すものであること。

2-2 10年程度先を見据えた目指すべき方向性及び将来像

# 豊浦地域 [川棚温泉エリア] らしさとまちづくりの方向性

さんさんらいとう  
**燦燦礼島**  
 自然への畏敬  
 恵みへの感謝

- ▶ 三方をなだらかな山に囲まれ、前面の響灘に厚島を望む、豊浦地域 [川棚温泉エリア]。
- ▶ 山、裾野、海、島を一つの空間としてとらえ、自然との調和や風薫る心地よさを見せていく。
- ▶ 島を神聖なものとして扱うことで、自然への畏敬や恵みへの感謝の心を育んでいく。

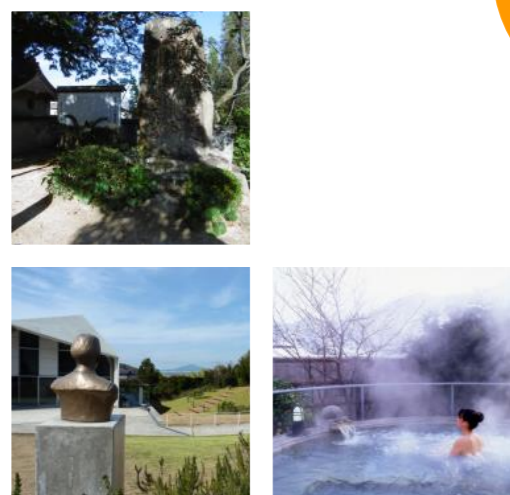


**循環・回遊**  
 点と点をつなぐ  
 取組

- ▶ 山の裾野を滑り降りる穏やかな風が吹いている、豊浦地域 [川棚温泉エリア]。
- ▶ 営みの中にも循環や回遊がある状態を作ること、豊浦・川棚らしい風土の心地よさを印象付ける。
- ▶ 散策やそぞろ歩き、回遊アクティビティなど、点と点をつなぐ取組を行っていく。

**調和**  
 暮らしの中に息づく  
 観光

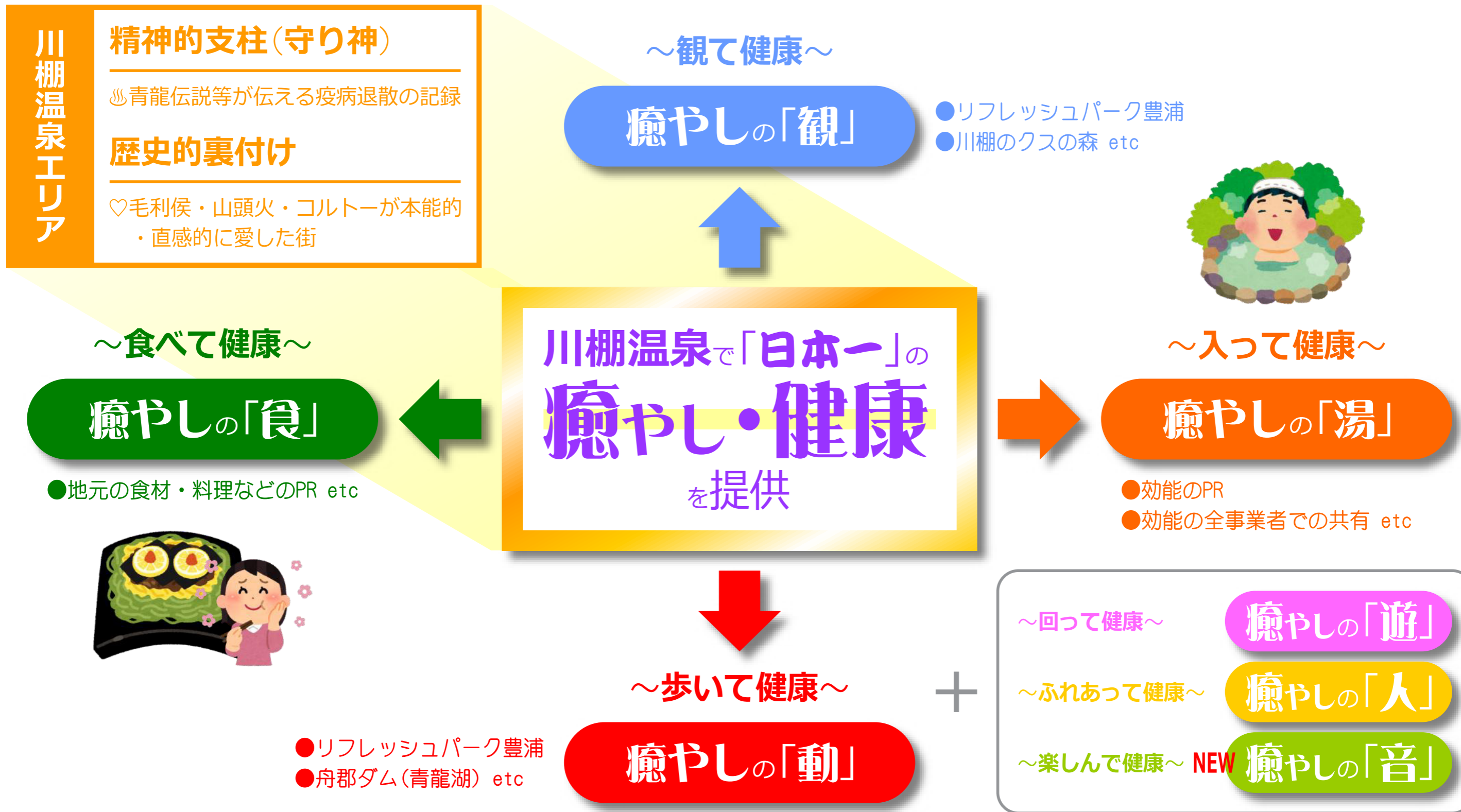
- ▶ 種田山頭火やアルフレッド・コルトーが「ここで暮らしたい」と語った、豊浦地域 [川棚温泉エリア]。
- ▶ 孔子曰く、「近き者説（よろこ）び、遠き者来（きた）る」。
- ▶ 暮らしと共存する観光地として、観光弊害を避けながら、誰もが利用しやすいサービスや体制を構築する。



**包容**  
 万人を受け入れる  
 温かさと優しさ

- ▶ 人を選ばない優しい泉質で、殿様から町民まで多くの旅人を受け入れてきた川棚温泉。
- ▶ 万人を受け入れるお湯のように、地域内外に開かれた、温かく優しい環境を作っていく。
- ▶ 新しい事業者・移住者の受入、温泉街の日帰り旅行など、気軽な利用機会を創出する。

# 川棚温泉エリアが**目指す**将来像と**癒やし**の**テーマ**



2-3 地域を再生に導く戦略

## 川棚温泉エリアを中心に展開する施策とその効果

重点的な9つの施策と効果

(観光振興策で狙う施策と効果)

癒やしの観

①  景観の改善

癒やしの食

②  産業の振興

癒やしの湯

③  地域食・伝統食・新商品のPR

癒やしの動

④  温泉の活用、健康の増進 (心身のリフレッシュ)

癒やしの遊

⑤  散策・そぞろ歩きの促進

癒やしの人

⑥  回遊性の向上、回遊アクティビティの促進

癒やしの音

⑦  人材の育成・確保

⑧  新規出店の促進

⑨  音楽によるまちづくり **NEW**

⑩  定住の促進

⑪  シビックプライドの醸成、生涯活躍のまちづくり

⑫  稼ぐ力の確保 (所得・売上の向上、地域への再投資)

⑬  施設の利用率・収益性の向上

⑭  転倒・交通事故・犯罪の防止

副次的な5つの効果

# 川棚温泉エリアの地域再生に向けた施策の展開イメージ

舟郡ダム (青龍湖)

川棚温泉街

リフレッシュパーク豊浦



散策  
回遊



散策  
回遊



魅力の  底上げ









魅力の  底上げ

魅力の  底上げ

## 観光の振興



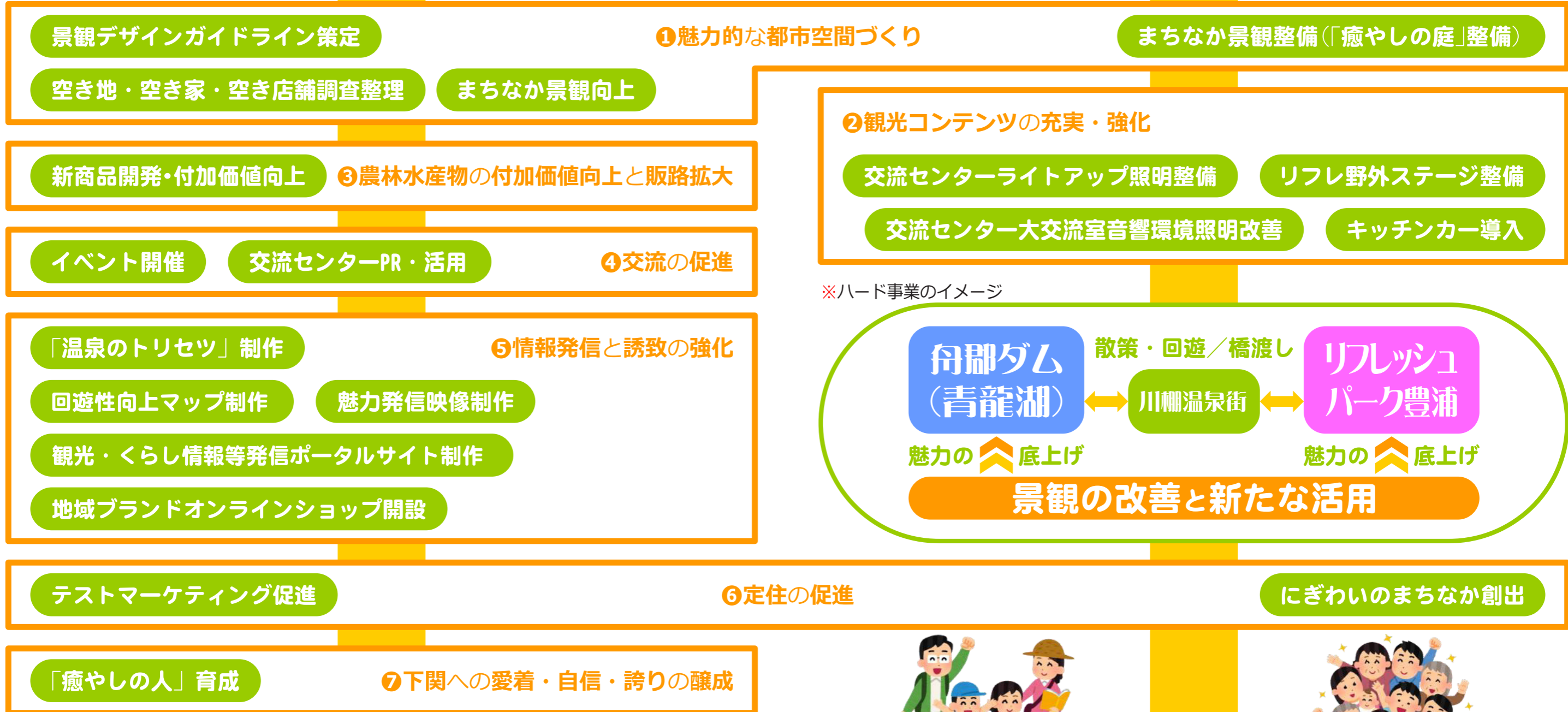
### 癒やしのテーマ 観 食 湯 動 遊 人 音

- ①  景観の改善
- ②  産業の振興
- ③  地域食・伝統食・新商品のPR
- ④  温泉の活用、健康の増進 (心身のリフレッシュ)
- ⑤  散策・そぞろ歩きの促進
- ⑥  回遊性の向上、回遊アクティビティの促進
- ⑦  人材の育成・確保
- ⑧  新規出店の促進
- ⑨  音楽によるまちづくり NEW

# 地域再生に向けた事業区分ごとのアプローチ

## ソフト事業によるアプローチ

## ハード事業によるアプローチ



▶ 川棚温泉エリアの地域再生 ▶ 波及効果・相乗効果による豊浦地域全体の再生

# 事業の全体像と第2期下関市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関係性

## 穏やかで優しい、豊かな風土を活かした、「癒やしの小旅行」を可能にするまちづくり

～ 「地域資源を活用した独自コンテンツの構築」と「デジタル技術を活用したPR・マーケティング・ブランディング」～

### 視点① 魅力的な都市空間づくり

4-(2)-②

- ▶ 川棚温泉エリア景観デザインガイドライン（仮称）策定事業
- ▶ 川棚温泉エリア空き地・空き家・空き店舗調査整理事業
- ▶ ④ 川棚温泉街まちなか景観整備事業（「癒やしの庭」整備事業）
- ▶ 川棚温泉街まちなか景観向上事業（幟等）

### 視点② 観光コンテンツの充実・強化

2-(1)-①-(4)

- ▶ ④ 下関市川棚温泉交流センターライトアップ照明整備事業
- ▶ ④ 下関市川棚温泉交流センター大交流室音響環境照明改善事業
- ▶ ④ リフレッシュパーク豊浦野外ステージ整備事業
- ▶ ④ 豊浦地域資源活用型魅力発信キッチンカー導入事業

### 視点③ 農林水産物の付加価値向上と販路拡大

1-(1)-②-(7)

- ▶ 豊浦地域資源活用型新商品開発・付加価値向上事業

### 視点④ 交流の促進

2-(1)-②

- ▶ 川棚温泉エリア地域資源活用型イベント開催事業
- ▶ 下関市川棚温泉交流センターPR・活用事業

### 視点⑤ 情報発信と誘致の強化

2-(1)-①-(7)

- ▶ 豊浦地域「温泉のトリセツ」制作事業
- ▶ 豊浦地域回遊性向上マップ制作事業
- ▶ 川棚温泉エリア魅力発信映像制作事業
- ▶ 豊浦地域観光・暮らし情報等発信ポータルサイト制作事業
- ▶ 豊浦地域ブランドオンラインショップ開設事業

### 視点⑥ 定住の促進

2-(2)-①

- ▶ 川棚温泉街シェア店舗等活用型テストマーケティング促進事業
- ▶ ④ 川棚温泉街にぎわいのまちなか創出事業

### 視点⑦ 下関への愛着・自信・誇りの醸成

4-(3)-①

- ▶ 豊浦地域「癒やしの人」育成事業

※各標題右側の数値は、標記総合戦略における基本目標、施策の柱、施策展開等を表す。

※④印は、ハード事業を表す。

川棚温泉エリアが  
目指す当面の目標

- 🚩 洗練性・独自性・回遊性の向上
- 🚩 周遊型・滞在型観光地への転換
- 🚩 豊浦地域活性化の先駆けに



豊浦地域 [川棚温泉エリア] 再生計画策定プロジェクト 検討候補事業一覧表

**目標概要**

穏やかで優しい、豊かな風土を活かした、「癒やしの小旅行」を可能にするまちづくり

- ▶ 移動距離2時間以内の日帰り旅行層・週末旅行層・地域のリピーター層をターゲットとしたマイクロツーリズムへの取組
- ▶ 「地域資源を活用した独自コンテンツの構築」と「デジタル技術を活用したPR・マーケティング・ブランディング」

豊浦川棚 リトリート

心身の休息と充足 癒やしの小旅行

さんさんらいとう 燦々札鳥 自然への畏敬 恵みへの感謝

循環・回遊 点と点をつなぐ 取組

調和 暮らしの中に息づく 観光

包容 万人を受け入れる 温かさと優しさ

事業の名称及び目的(仮称)		所管課	区分	主 予 算 費 目	主 な 実 施 予 定 年 度 ( 想 定 )	実 施 主 体	業務委託先、補助対象者等(想定)	事業概要	癒やしのテーマ	
<b>1 地域資源を活用した独自コンテンツの構築</b>										
<b>(1) 気ままな散策やそぞろ歩きができるコンパクトな温泉街の実体化</b>										
STEP 1 可能性を探る	ア 川棚温泉エリア景観デザインガイドライン(仮称)策定事業 ▶ 景観の改善 ▶ 散策・そぞろ歩きの促進	地域政策課	ソフト	委託料等	○		市	コンサル等(公募)	観・動	
	イ 川棚温泉エリア空き地・空き家・空き店舗調査整理事業 ▶ 景観の改善 ▶ 新規出店の促進	地域政策課	ソフト	委託料	○		市	物件調査企業(公募)	観・人	
STEP 2 魅力を高める	ウ 川棚温泉街まちなか景観整備事業(「癒やしの庭」整備事業) ▶ 景観の改善	建設農林水産課	ハード	委託料・工事請負費	○	○	市	建築設計事務所(設計委託) 土木建設企業(工事請負)	観	
	エ 川棚温泉街まちなか景観向上事業(幟等) ▶ 景観の改善(低コスト型)	地域政策課	ソフト	補助金		○	民間	まち(株)、観光協会(①、②) 自治会(②)	観	
	オ-1 下関市川棚温泉交流センターライトアップ照明整備事業 オ-2 下関市川棚温泉交流センター大交流室音響環境照明改善事業 ▶ 景観の改善(夜間) ▶ 散策・そぞろ歩きの促進(夜間) ▶ 施設の利用率・収益性の向上(夏冬) ▶ 転倒・交通事故・犯罪の防止	地域政策課	ハード	委託料・工事請負費	○	○	市	建築設計事務所(設計委託) 土木建設企業(工事請負)	観・動	
	カ リフレッシュパーク豊浦野外ステージ整備事業 ▶ 回遊性の向上、回遊アティビティの促進 ▶ 音楽によるまちづくり	建設農林水産課	ハード	委託料・工事請負費	○	○	市	建築設計事務所(設計委託) 土木建設企業(工事請負)	遊・音	
	キ 豊浦地域資源活用型魅力発信キッチンカー導入事業 ▶ 地域食・伝統食・新商品のPR ▶ 散策・そぞろ歩きの促進 ▶ 稼ぐ力の確保(所得・売上向上、地域への再投資)	地域政策課	ハード	補助金		○	民間	まち(株)	食・動	
	ク 川棚温泉エリア地域資源活用型イベント開催事業 ▶ 地域食・伝統食・新商品のPR ▶ 温泉の活用、健康の増進(心身のリフレッシュ) ▶ 散策・そぞろ歩きの促進 ▶ 音楽によるまちづくり ▶ 稼ぐ力の確保(所得・売上向上、地域への再投資)	地域政策課	ソフト	補助金		○	○	民間	まち(株)、観光協会 実行委員会 まち協、観光ボランティア	食・湯・動・音
STEP 3 人を呼び込む	ケ 川棚温泉街シェア店舗等活用型テストマーケティング促進事業 ▶ 散策・そぞろ歩きの促進 ▶ 新規出店の促進 ▶ 定住の促進	地域政策課	ソフト	補助金		○	○	民間	お試的な新規出店者	動・人
	コ 川棚温泉街にぎわいのまちなか創出事業 ▶ 散策・そぞろ歩きの促進 ▶ 新規出店の促進 ▶ 定住の促進	地域政策課	ハード	補助金		○	○	民間	永続的な新規出店者	動・人

事業の名称及び目的(仮称)	所管課	区分	主 なる 予算費目	実施予定年度(想定)	実施 主体	業務委託先、 補助対象者等(想定)	事業概要	癒やしのテーマ
<b>(2) 地域資源・文化・伝統を活用した商品の開発及びPRツールの制作</b>								
<b>ア 豊浦地域資源活用型新商品開発・付加価値向上事業</b> ▶ 産業の振興 ▶ 地域食・伝統食・新商品のPR ▶ 稼ぐ力の確保(所得・売上の向上、地域への再投資)	地域政策課	リフト	委託料・補助金	○	○	市 又は 民間	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 地域の産品を使った新商品の考案、原材料仕入先の選定、販路の確保、コストの試算、実証等</li> <li>▶ 瓦そば、アジカッパ、ガ、等食べ歩きが楽しくなるテイクアウト</li> <li>▶ 川棚温泉発祥の象徴である青龍を祀る松尾神社が、醸造安全の神様を祀る松尾大社(京都)の分祀であることにちなんだ、日本酒、味噌(豊浦みその復活)、醤油、酢等醸造食品</li> <li>▶ 温泉持帰り用、ト等、カ、ガ、</li> </ul>	食
<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 豊浦地域資源6次産業化活動</li> <li>▶ 産業の振興</li> <li>▶ 地域食・伝統食・新商品のPR</li> <li>▶ 稼ぐ力の確保(所得・売上の向上、地域への再投資)</li> </ul>	—	—	—	○	—	民間	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 第1次(生産)、第2次(加工)、第3次(販売・宿泊・飲食)を連携させたメニュー・プランの研究・開発</li> <li>2 川棚温泉街の料理人等による生活者向け料理教室の開催(会費で運営)</li> </ul>	食
<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 川棚温泉街史跡・伝承保全活動</li> <li>▶ 景観の改善</li> <li>▶ 散策・そぞろ歩きの促進</li> </ul>	—	—	—	○	—	民間	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 地元産の日本酒、味噌、醤油、酢、御朱印帳等による収益を史跡周辺の景観向上に再投資する好循環の創出(基金の創設等)</li> <li>※川棚温泉発祥の象徴である青龍を祀る松尾神社が、醸造安全の神様を祀る松尾大社(京都)の分祀であることにちなんだストーリー</li> </ul>	観・動
<b>イ 豊浦地域「温泉のトリセツ」制作事業</b> ▶ 温泉の活用、健康の増進(心身のリフレッシュ)	地域政策課	リフト	補助金	○	—	民間	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 産学連携による温泉水の泉質・成分、飲用の可否に関する調査・分析に要する経費の補助</li> <li>2 対症療法・予防医学の両面から見た、泉質・成分に合う効果的な入浴方法・飲用方法の整理に要する経費の補助</li> </ul>	湯
<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 「温泉のトリセツ」活用メニュー・プラン実践活動</li> <li>▶ 温泉の活用、健康の増進(心身のリフレッシュ)</li> <li>▶ 稼ぐ力の確保(所得・売上の向上、地域への再投資)</li> </ul>	—	—	—	○	—	民間	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 「川棚温泉のトリセツ」の趣旨に沿った自然治癒力・免疫力を高めるメニュー・プランの作成</li> <li>▶ 湯治、滋養食、断食、テト等命や健康、癒やしや心身のリフレッシュをテーマとした川棚温泉における新しい過ごし方(各事業者が同時展開)</li> </ul>	湯
<b>ウ 豊浦地域回遊性向上マップ制作事業</b> ▶ 散策・そぞろ歩きの促進 ▶ 回遊性の向上、回遊アタビの促進	地域政策課	リフト	委託料	○	—	市	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 テーマやニーズに合わせて観光ルート・回遊ルートの考案、所要時間・注意箇所の調査、マップの編集・デザイン・校正・印刷</li> <li>▶ 周辺：とんがりぼうし豊浦、交流センター、妙青寺、国清山自然公園、松尾神社、ハケ尻池</li> <li>▶ 南下：リフレッシュパーク豊浦、観光みかん園、観光釣堀、鏝絵の家々、室津海水浴場、安養寺の大仏</li> <li>▶ 北上山側：舟郡ダム、三恵寺、久の森、岩谷十三仏、小野小町の墓、虚無僧墓、大河内温泉</li> <li>▶ 北上海側：中ノ浜遺跡、旧夢ヶ丘公園、鳴き砂ビ、チウシロはま、西長門ブルーレイ、福徳稲荷神社</li> </ul>	動・遊
<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 豊浦地域サイクリスト・パーク・カ、フルド、リ活動</li> <li>▶ 回遊性の向上、回遊アタビの促進</li> <li>▶ 稼ぐ力の確保(所得・売上の向上、地域への再投資)</li> </ul>	—	—	—	○	—	民間	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 サイクリストやパーク・カ、フルド、リな受入体制の整備、サービスの提供</li> <li>▶ サイクルカ、トルの貸出、飲料の販売等土足で注文でき、提供できるサービス</li> <li>▶ フルド、リな受入態勢を示すバ、カ、フルド、リの統一・作成・共有</li> <li>2 関門海峡、角島大橋等他地域の観光資源と連携した動線のPR</li> <li>3 JR西日本と連携した輸送サービスの設計</li> </ul>	遊
<b>エ 川棚温泉エリア魅力発信映像制作事業【追加】</b> ▶ 地域食・伝統食・新商品のPR ▶ 温泉の活用、健康の増進(心身のリフレッシュ) ▶ 散策・そぞろ歩きの促進 ▶ 光、カ、ライトの醸成、生涯活躍のまちづくり ▶ 稼ぐ力の確保(所得・売上の向上、地域への再投資) ▶ 施設の利用率・収益性の向上	地域政策課	リフト	委託料	○	—	市	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 青龍伝説、怡雲和尚にまつわる伝承、毛利侯、山頭火、カ、フルド、川棚の久の森(大内義隆公と雲雀毛の名馬(霊馬)にまつわる伝承、再生に向けた取組)を特集した番組(45~60分)の制作</li> <li>2 地上波放映後、上映権を市に帰属</li> <li>▶ 映像制作業務の受託者が長期にわたってを無償で実施する場合は、市への帰属が不要な場合も</li> <li>3 YouTube、ニコニコ動画、TVer等インターネットの動画サイトで配信</li> </ul>	食・湯・動
<b>2 デジタル技術を活用した独自コンテンツのPR・マーケティング・ブランディング</b>								
<b>ア 豊浦地域観光・暮らし情報等発信バ、カ、フルド、リ制作事業 (3箇年事業)</b> ▶ 産業の振興 ▶ 地域食・伝統食・新商品のPR ▶ 温泉の活用、健康の増進(心身のリフレッシュ) ▶ 散策・そぞろ歩きの促進 ▶ 回遊性の向上、回遊アタビの促進 ▶ 人材の育成・確保 ▶ 新規出店の促進 ▶ 定住の促進 ▶ 光、カ、ライトの醸成、生涯活躍のまちづくり ▶ 稼ぐ力の確保(所得・売上の向上、地域への再投資) ▶ 施設の利用率・収益性の向上	地域政策課	リフト	委託料	○	○	市	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 各種情報の積極的な収集・発信を行うバ、カ、フルド、リの制作(初度開設)</li> <li>2 CMS(コ、カ、フルド、リ)の構築・導入</li> <li>3 新規出店者や移住者に対するマッチング、コ、フルド、リネットを行うプラットフォームの構築・導入</li> <li>▶ STEP 1: 交流人口の拡大</li> <li>・ 観光バ、カ、フルド、リ情報、バ、カ、フルド、リ情報、店舗情報</li> <li>・ リンク: [観光したい]、[バ、カ、フルド、リに行きたい]、[食べ歩きしたい] 等</li> <li>▶ STEP 2: 関係人口の拡大</li> <li>・ 空き地・空き家・空き店舗情報(まち協、不動産事業者等との連携を含む)</li> <li>・ リンク: [出店したい]、[事業所を移転したい] 等</li> <li>▶ STEP 3: 定住人口の拡大</li> <li>・ 風土、公共交通、買い物、福祉、医療、教育、求人等住み良さに関する情報</li> <li>・ リンク: [どんなまちか知りたい]、[移住したい] 等</li> <li>※官民連携・政策間連携による地域課題・行政課題(少子高齢化問題等)の解決を目指す</li> </ul>	観・食・湯・動・遊・人
<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 地域おこし協力隊募集・活動 (~R8)</li> <li>▶ 人材の育成・確保</li> <li>▶ 定住の促進</li> </ul>	—	—	報償費等	○	○	市	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 上記事業に続くバ、カ、フルド、リの更新・管理・拡充、関連するSNSの運営</li> </ul>	人

事業の名称及び目的(仮称)	所管課	区分	主 な 予 算 費 目	実施予定年度(想定)			実施 主体	業務委託先、 補助対象者等(想定)	事業概要	癒やしのテーマ
				R5	R6	R7				
<b>イ 豊浦地域プラットフォーム開設事業</b> ▶ 産業の振興 ▶ 地元「アップライト」の醸成、生涯活躍のまちづくり ▶ 稼ぐ力の確保(所得・売上の向上、地域への再投資) → <b>川棚の杜・杜の庭園音楽配信システム構築</b> ▶ 音楽によるまちづくり	地域政策課	リフト	補助金		○		民間	まち(株)、観光協会	① 「豊浦地域資源活用型新商品開発・付加価値向上事業」による新商品等地域の産品を販売するプラットフォーム及び体制の構築(デザイン・マーケティング・デザイン・ブランディング)に要する経費の補助 ▶ オンラインショップ「アップライト」サイト(バーチャル道の駅)の制作費(初度開設費) ▶ 地元説明会の開催費、産品の募集費 ▶ 設備、機器、器具等の購入費、賃借料(リース料、送料) ▶ 旅費、宣伝広告費、通信運搬費	食
	—	—	—			○	民間	まち(株)、観光協会	① 下関市川棚温泉交流センター大交流室(コルホール)、リッパルパーク豊浦等で開催される音楽イベントでの演奏を有償で配信するシステムの構築	音
<b>ウ 豊浦地域「癒やしの人」育成事業【追加】</b> ▶ 地域食・伝統食・新商品のPR ▶ 散策・そぞろ歩きの促進 ▶ 回遊性の向上、回遊アタビリティの促進 ▶ 人材の育成・確保 ▶ 地元「アップライト」の醸成、生涯活躍のまちづくり	地域政策課	リフト	委託料			○	市	講師派遣企業①②③⑤ まち協、観光ボランティア④	① 接遇に関する知識・技術を教示する講習会の開催 ② 地域活性化に関する知識・技術を教示する講習会の開催 ③ 情報の収集・発信に関する知識・技術を教示する講習会の開催 ④ 地域資源に関する知識・技術を教示する講習会の開催 ⑤ 豊浦地域観光・くらし情報発信ポータルサイトを支える人材の育成・確保 ※講習は、いずれも午前・午後各1回	食・動・遊・人
<b>エ 下関市川棚温泉交流センターPR・活用事業【追加】</b> ▶ 散策・そぞろ歩きの促進 ▶ 回遊性の向上、回遊アタビリティの促進 ▶ 地元「アップライト」の醸成、生涯活躍のまちづくり ▶ 稼ぐ力の確保(所得・売上の向上、地域への再投資) ▶ 施設の利用率・収益性の向上	地域政策課	リフト	委託料		○	○	市	まち(株)①② VR映像制作企業③	① 下関市川棚温泉交流センター開館15周年記念事業の実施 ② 下関市川棚温泉交流センターが著名な建築家・隈研吾氏による設計であることを広くPRする展示会の開催(隈研吾氏のPR展示等) ③ 通常は体感できない豊浦地域の魅力を下関市川棚温泉交流センターでPRするVR映像の制作及びVR体感コーナーの設置等(リッパルパーク豊浦、舟郡ダム(青龍湖)、響灘・厚島展望公園等の空撮等)	動・遊

※ 業務委託先、補助対象者等(想定) … まち(株)：川棚温泉まちづくり株式会社 / 観光協会：豊浦町観光協会・川棚温泉観光協会 / まち協：豊浦地区まちづくり協議会 / 観光ボランティア：川棚温泉観光ボランティアガイドの会

※ →：地方創生推進交付金等支援措置によらない独自の取組



800年の歴史を持つ川棚温泉は、古くから北九州・下関の奥座敷として親しまれてきました。

その良質で無色透明のラジウム泉は、38～42℃の湧出温度で絶え間なく湧き続けています。

「ひと」にとっては、ほどよい温度。まさに、自然の恵み・奇跡と言えるでしょう。



川棚温泉と言えば、やはり「瓦そば」。川棚温泉の代名詞です。

そして、忘れてはならないのが、ご存知「青龍伝説」と、知る人ぞ知る「怡雲和尚にまつわる伝承」です。



約1400年前、この地を襲った大地震で命を落とした青龍。それを哀れんだ人々が、村の守り神として祀り、平穏な暮らしへの祈りと感謝を捧げ続けたことで、最初の温泉が湧き出したとする「青龍伝説」。



その約600年後、日照りと疫病に苦しむ人々を助けたいと祈り続けた僧侶が、枕元に現れた薬師如来に導かれ、人々と力を合わせて再び掘り出したものこそ、今の川棚温泉だとする「怡雲和尚にまつわる伝承」。



これらの伝説・伝承は、温泉の発祥を伝えるものですが、温泉の発見につながった“きっかけ”が、どちらも「自然に感謝し、他者を思いやる、人々の優しい思い」であったことは、不思議な共通点です。



こうしてみると、これらの伝説・伝承が伝えようとしているのは、単純な温泉の発祥や温泉自体の温かさだけでなく、「ひと」がもつ優しい想いの温かさ、そして、それが何より大切なのだという普遍性なのかもしれない、そんなふうにも感じられます。



美しいもの、珍しいもの、美味しいもの。そんな非日常を求める人々の温泉地に対するニーズは、時代とともに**保養から歓楽**、そして、**観光から癒やし**へと変化してきました。



その変化に、全国の温泉地は、その都度**難しい決断と対応**を迫られ、中には、黒川温泉のように大成功を収めたものもありました。



その成功の裏にあったのは、**互いを支え合い、喜びを分かち合う**という「**共生の理念**」。

それを生み出したのも、やはり「**青龍伝説**」や「**怡雲和尚にまつわる伝承**」が伝える、人々の**優しさ**でした。



ひよつとすると、温泉地を訪れる人々は、**温かいお湯**だけでなく、**温かい想い**であふれる人々や街並みに、「**癒やし**」を求めているのかもしれない。



豊浦に暮らす人々が、地域の**自然に感謝し、互いを尊重しながら**創造力を結集し、**ともに手を携える**。

そして、ここを訪れる人々に、**ここならではの「恵みと奇跡」**、**ここにしかない「優しい想い」**を感じていただく。

そんな「癒やしのシーン」を巡る  
点と点を結んでいくことが、  
豊浦地域 [川棚温泉エリア] における  
未来につなぐまちづくりです。



# 豊浦川棚リトリート

## 穏やかで優しい、豊かな風土を活かした、 「癒やしの小旅行」

～癒やしのシーンを演出し、新たなステージへ～



豊浦地域 [川棚温泉エリア] は、訪れる人々が心身ともに健康になれる、そんな8つの「癒やしのシーン」(癒やしの観・食・湯・動・遊・人・音 + 小さな建築「癒やしの建」)を提供しながら、川棚温泉の起源を今に伝える「青龍伝説」の青龍とともに、次なるステージを目指します。

## 2-4 未来につなぐまちづくりのコンセプト

本プロジェクトにおける  
豊浦地域 [川棚温泉エリア]  
まちづくりのコンセプト

あらまほしき暮らしが、  
ここにはある。

「あらまほし」とは、ラ変動詞「あり」の未然形「あら」と希望の助動詞「まほし」が一語になったもので、「でありたい、であってほしい」という意味である。「なんでもあるけど、なんにもない」という意識を、「暮らすのにちょうどよい」という発想に転換し、豊浦地域 [川棚温泉エリア] のささやかで穏やかな文化・風土を、住んでいる人、営んでいる人が一番慈しみ、育てていこうという決意をこの最大級の誉の言葉に込める。

観光プロモーションの  
キーワード



穏やかで優しい、  
豊かな風土を活かした、  
「癒やしの小旅行」

「リトリート」とは、リトリートメント (retreatment) が語源で、日本語では転地療法と訳される言葉。日常生活や仕事場から物理的に離れ、疲れを癒やしたり自分を見つめなおしたりすることを意味する。旅においてもより精神的な満足がより求められる中、心身の休息と充足が大きなテーマである。川棚温泉は、800年と歴史のある温泉地だが、遊興や消費では満たされない、より深い部分での満足をどのようにして提供するかが、これからの課題。穏やかな心地よさのある風土と土地の恵みを見つめなおし、豊浦地域や川棚温泉エリアらしいリトリートを創出する。

「穏やかで優しい、豊かな風土を活かした、『癒やしの小旅行』を可能にするまちづくり」を目指し、川棚温泉エリアを中心に様々な事業を展開し、その波及効果を豊浦地域全体にもたらすことで、**地域を活性化させ、まちの賑わいを創出していく。**